

Table with columns for Year (学年), Semester (学期), Class (クラス), Subject (授業科目), Instructor (担当), Room (教室), and Remarks (備考). It details the schedule for international culture subjects across four years.

1. 授業時間割表の各欄について

(1) クラスコード欄

3桁の数字は履修登録用のコード番号である。

(2) 授業科目欄

Table showing subject categories: *印 (必修科目), Δ印 (選択必修科目), □印 (選択科目), ○印 (海外演習科目).

(3) 教室欄

Table showing room codes and names: N(S) (1号館), 2E(W) (2号館), 3 (3号館), 4 (中央会館), etc.

(4) 備考欄(例)

- 200み: 学籍番号が20から始まる学生のみ履修可能。
190み: 学籍番号が19から始まる学生のみ履修可能。
180み: 学籍番号が18から始まる学生のみ履修可能。
170み: 学籍番号が17から始まる学生のみ履修可能。
160み: 学籍番号が16から始まる学生のみ履修可能。
150み: 学籍番号が15から始まる学生のみ履修可能。
14以降: 学籍番号が14・15・16・17から始まる学生が履修可能。
18以降: 学籍番号が18・19・20から始まる学生が履修可能。

2. 集中講義について(専門科目)

Table with columns: 期別 (Semester), 期間 (Period), 学年 (Year), クラスコード (Class Code), 授業科目 (Subject), 担当者 (Instructor), 備考 (Remarks).

①集中講義の期間が重複する授業科目については、1科目のみ履修可能である。
②集中講義の受講については、事前に履修登録を行うこと。

3. 集中講義について(基礎教育科目)

Table with columns: 期別 (Semester), 学年 (Year), クラスコード (Class Code), 授業科目 (Subject), 担当者 (Instructor), 備考 (Remarks).

①集中講義の期間が重複する授業科目については、1科目のみ履修可能である。
②集中講義の受講については、事前に履修登録を行うこと。

(注1)

Table for Note 1: *基礎ゼミナール. Columns: 期別 (Semester), 担当者 (Instructor), 教室 (Classroom).

(注2)

Table for Note 2: *ゼミナールⅠ. Columns: 期別 (Semester), 担当者 (Instructor), 教室 (Classroom).

(注3)

Table for Note 3: *ゼミナールⅡ. Columns: 期別 (Semester), 担当者 (Instructor), 教室 (Classroom).

* 教務部HP
時間割やお知らせなど、学生生活に役立つ様々な情報を掲載しています。
http://www.eas.kyusan-u.ac.jp/

